

# Green Caddie機能説明と使用方法

## ■各部の説明・使用方法

### ■電源

### ■充電

### ■省エネ

### ■GreenCaddieをパターに貼付

### ■動作・操作モード

## ■ゴルフ場でのPLAYの方法

### ■GreenCaddie入手後、あるいはパター更新後に行うこと

■操作画面での操作より初期設定する

■肩高、左右利き手、言語を設定すること

■水平補正を設定すること

### ■グリーンスピードの入力

\*グリーンスピードは非常に重要な計算基本情報であって、プレー前に必ず設定すること。

Golf場のマスター室に告知されているグリーンスピードを入力すること。

グリーンスピードの確認と調整

### ■グリーン情報の測定（上り/下り、スライス/フック）

\*パターをグリーンに置くだけで、測定が行える。

\*自分でカップまでの距離を決定してください。（歩数等でなるべく正確に）

\*測定された情報を測定画面とアドバイス画面に表示される

#### step1 上り/下りを測定

カップに向けてパターを倒し芝に置き、上り/下りを測定する

#### step2 スライス/フックを測定

上り/下りの測定が完了後、90度回転でスライス/フックを測定する

### ■打ち出し方向

#### 1) コンパス方式

step2のスライス/フック測定後、パターを平行のまま90度回転し、ピンを狙い、打ち出す方向を教えてくれる。

#### 2) エイムポイント方式

### ■アドバイス(獲得されたグリーン情報よりパッティング)

素振りするたびに素振りの打てる距離が表示されるので何度か素振りして打つ距離と一致またはより近い距離の素振りを確認し、そのスイングで打ち出す方向へパッティングをする。

(1パット圏内に打てます)

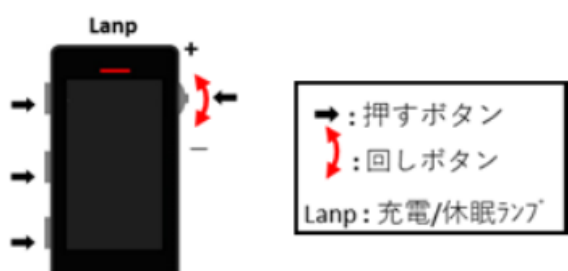
パッティング終了後 構えてから打つまでの所要時間(秒数)とパッティングした距離が表示される。

### ■カウント(パット数)管理

### ■付属品

## 操作方法

### ■各部の説明



使用方法



[戻る](#)

### ■電源

ON: 長押し

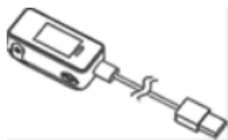
OFF: クリック



[戻る](#)

## ■充電

TypeC-USBケーブル（付属品）充電する。  
満タン充電時間約40分。



[戻る](#)

## ■省エネモード

電源ONしてから2分後、省エネモードになり  
赤Lamp点滅、再開は電源以外のボタンをクリックする。  
省エネモードに入ってから2分後に自動的に電源OFFになる。

[戻る](#)

## ■貼り付け

本機は真上に向け、パターシャフトの段差がない場所に貼り付ける。

\*マグネットが貼り付かないシャフト(カーボン等)のパターはご使用できません。



[戻る](#)

## ■動作・操作モード

GreenCaddieの回転より、3つ動作モードがある



アドバイス                      測定                      設定

[戻る](#)

## ■初期設定—肩高・利き手・言語

本機を回転し操作画面の設定モード

- 初期設定長押し、設定メニュー表示
- +/-肩高・利き手（初期右利き）・言語（初期日本語）選択
- 決定
- 入力
- 終了



[戻る](#)

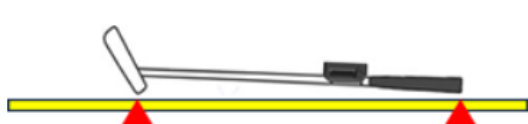
## ■初期設定—水平補正



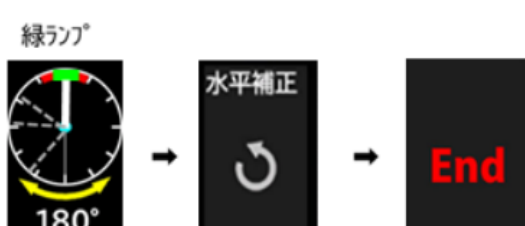
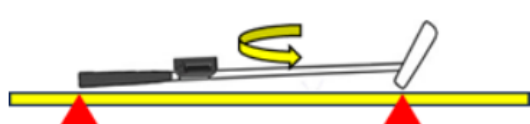
上図の説明

本機を回転し、設定モードで

- 初期設定長押し、設定メニュー表示
- +/-水平補正選択
- 決定(水平補正開始)
- 本機を閉じて、平らな硬い場所等に置く
- 途中でやめた場合は水平補正は無効となります。



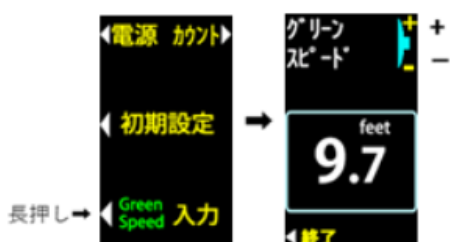
- パターが180° 回転表示するまで
- 平行のまま少し持ち上げ、ゆっくり180° 回転し、  
緑ランプ表示に置き、END表示、自動的に終了



## ゴルフ場でのPLAY 方法

### ■グリーンスピード入力

本機を回転し、設定モードでゴルフ場のマスター室に告知されているスピードを入力



\*グリーンスピードの確認と調整

パター練習場でグリーンスピードを確認してください。

\*パッティングした距離より表示した距離短い場合、グリーンスピードを減らす。

\*パッティングした距離より表示した距離長い場合、グリーンスピードを増やす。

[戻る](#)

### ■上り/下りの測定

注意:

①上り/下りが未測定の場合は、パターをグリーンに置くと自動的に上り/下りの測定となる。

②測定してから5秒以内で**左右の測定**してください。  
5秒以上たつと左右の測定はできません  
再度上り/下り測定となります。

\* ボールからカップまでのラインで、ピンに向けグリーンに置けば、自動的に上り/下りの測定を行います。



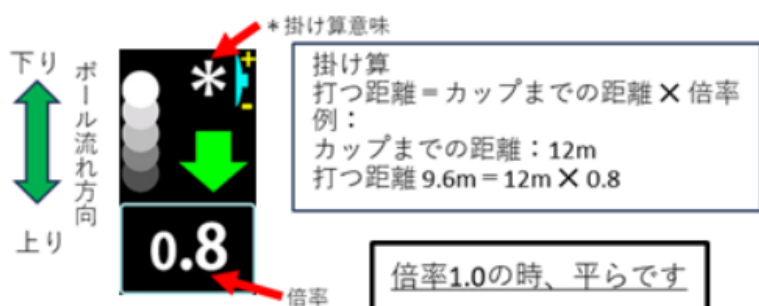
測定結果1:

勾配が大きく測定できない。



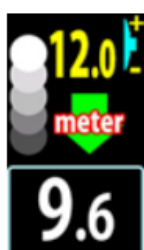
測定結果2:

カップまでの打つ距離の倍率測定結果。



計算しない場合は+/-をクリックし目測距離を入力すると打つ距離が自動計算される。

入力範囲: 0.5m ~ 30m



\*上り/下り終了

測定中パターを持ち上げると上り/下りの測定がキャンセルとなる。

前回測定された結果をクリアする。

測定完了後、パターを持ち上げれば終了し、測定結果がアドバイス画面に表示される。

\*再度上り/下りの測定

回転ずに、そのまま置けば、再度上り/下り測定が開始される。

90度回転して、置くとスライス/フック測定となる

[戻る](#)

### ■スライス/フック測定

注意:測定してから5秒以内であればスライス/フックが再測定できますが5秒以上たつと上り/下り測定となります。

上り/下り測定完了後、90度回転して置き、自動的にスライス/フック測定を行う

測定中でパターを持ち上げるとスライス/フックの測定がキャンセルされる。前回測定された結果がクリアされる。



スライス      フック      真っ直ぐ      エイムポイント      エイムポイント  
測定不可      測定不可                      フック                      スライス

測定結果はエイムポイント指の数値となる。

測定不可の場合はエイムポイントが5以上となる。

持ち上げて終了、測定された結果をアドバイス画面に表示する。

再度スライス/フック測定

回転ずに、そのまま置けば、再度スライス/フック測定が開始される。

コンパス方式で打ち出す方向を確認

測定不可、真っ直ぐの場合はコンパス方式使用不可

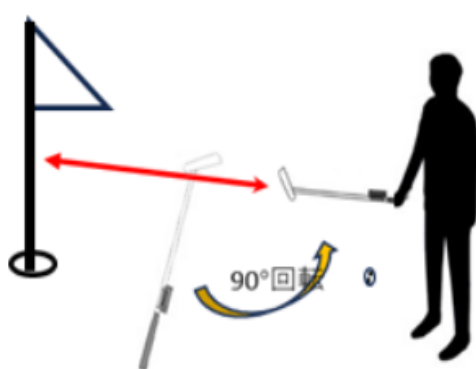
パターンを水平のままで90° (ピンに向け)回転し、コンパス方式で打ち出し方向を指示してくれる。

エイムポイント方式で打ち方向指示

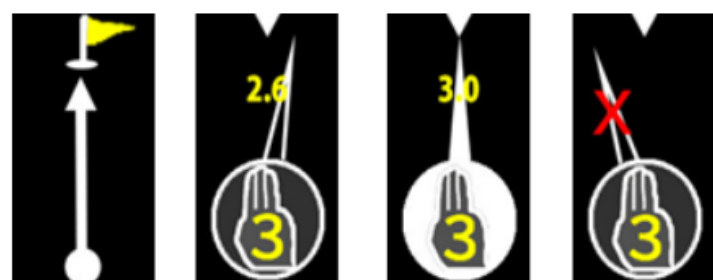
[戻る](#)

### ■打ち出し方向指示ーコンパス方式

スライス/フック測定終了後、水平のまま (スライス/フック測定画面保持のまま) 90° 回転し、本体をボールのヒで、ピンに向けると打ち出し方向を教えてくれる。



スライス/フック  
測定完了



ピンに向けた後      回転      打ち出す方向      不適正方向  
自動的に                      方向調整

コンパス

指示表示

数値はエイムポイントの指数です。

傾斜値は参考値とし、特に上りの場合は傾斜値を  
ろる程度減す必要がある。

たくさんの経験を積み上げる必要がある。

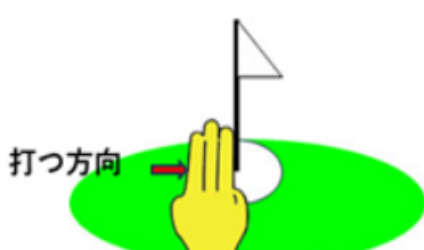
[戻る](#)

### ■エイムポイント方式

エイムポイントとは、マーク・スウィーニー氏が開発し  
ヒグリーンの傾斜を測る方法です。世界のトップ選手が  
実際にやっている方法です。ネット上でたくさんの文章  
が紹介されています。

エイムポイントに関して、一番難しいのは傾斜度を読み  
よいことで、GreenCaddieはスライス/フック測定より  
傾斜度が読める。

傾斜値は参考値とし、特に上りの場合は傾斜値がある  
程度減す必要がある。たくさんの経験を積み上げる必要  
がある。下記図はエイムポイント指3本スライス時



[戻る](#)

## ■アドバイス

### 画面情報



測定なし

測定あり

パッティング  
完了

緑ライン：理想的な振り子のような素振り

黄色ライン：実際の素振り。

赤ライン：腕回転チェック。一直線が理想です。

②電池残量

③素振りより打つ距離予測

⑥構えてから打つまでの時間

⑦打った距離

測定なし



設定したグリーンスピード

① ↑ ↓ 交互表示



構えているパターの角度  
70度前後が適正

測定あり



打つ距離の掛け算倍率



計算した打つ距離



測定不可



スライス、フック、真っ直ぐ

⑤ 本図が出た時、+/-を上下に動かすと距離入力  
数値が立ち上がり、実際の目測距離を入力する  
と、打つ距離が倍率より自動計算される。

⑥ パッティング完了

最後の素振りで構えてからボールを

**10s**

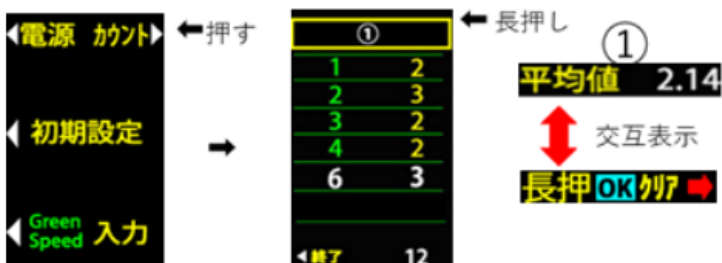
打つまでの時間。

時間が長いと素振りした感覚で打てなくなる。

[戻る](#)

[ゴルフ場でのPLAY方法に](#) [戻る](#)

## ■カウント(パット数)管理



+/-:上下で数値入力

← 長押し:すべてクリア

[戻る](#)

## ■付属品

ベルトポーチ



TypeC USB充電ケーブル

[戻る](#)